

消費者志向自主宣言

2017年4月28日

ハウス食品株式会社

代表取締役社長 工東正彦

(1) 理念

食を通じて、家庭の幸せに役立つ

(2) 取組方針

①お客様の要望に応える製品・サービスの向上活動

お客様のご意見やご要望に対し、さらにスピーディかつ真摯に対応することを目的として、品質向上のための取り組みとして「QUIC（クイック）」を継続展開します。

「QUIC」とは Quality Up by Initiative of Customers(お客様主導で進める品質向上活動)の社内呼称です。

お申し出のお客様に対応したり、個別の製品を改善して終わり…ではなく、ハウス食品のお客様対応・ものづくりのしくみ自体を改善することを目的として継続して取り組んでいます。取り組んだ内容については、ホームページ内に「ハウスヒント」というページを設けて、開示しております。

ハウスヒントURL：<http://house-hint.jp/>

②食育活動

私たちは家族みんなのいきいきとした幸せな生活を願い、食べることの大切さ、作ることの楽しさを伝え、「より良く食べる力」を育むお手伝いをしてまいります。

- ・はじめてクッキング教室の開催
- ・自分の手で食材にふれて食べ物の大切さを知り、みんなで料理する楽しさや食べる喜びを感じることができる「はじめてクッキング」教室。ハウス食品グループは、子ども達の健やかな成長を応援するこの活動を大切な食育の活動として取り組んでいます。

③社会貢献活動

国際社会、地域社会との調和を図りながら、ステークホルダーとの信頼関係を構築・維持し、より良い社会の実現に貢献します。

- ・食と農と環境の体験教室の開催
- ・子どもを中心とした家族に年3回、継続して参加いただくこと。その日限りの体験でなく、稲や野菜の生長を体感し、自分達が育てたお米や野菜を、収穫したその場で調理して食べるという体験をすることで食の大切さを学び、田畑や周囲の自然との触れ合いや生き物の観察を通じて自然環境の大切さも理解していただきたいと思います。
- ・継続的な開催を致します。

以上